

守口市門真市消防組合特定事業主行動計画実施状況

守口市門真市消防組合

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律及び次世代育成支援対策推進法に基づき、本消防組合の行動計画実施状況について、公表します。

《職業生活における機会の提供に関する実績》

(1) 採用した職員に占める女性職員の割合

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
採用人員	男性	19名	10名	14名	13名	14名
	女性	0名	1名	0名	0名	0名
	計	19名	11名	14名	13名	14名
女性採用者の割合		0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%

(2) 採用試験の受験者の総数に占める女性の割合

		目標 (R8年度)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
受験者数	男性	/	92名	59名	65名	78名
	女性		2名	1名	2名	2名
	計		94名	60名	67名	80名
女性受験者の割合		10%	2.1%	1.7%	3.0%	2.5%

(進捗状況及び取組実績)

・令和6年度においても、ホームページに職員紹介欄を設け、育児休業中の職員について仕事と家庭生活の両立の様子を掲載し「女性消防吏員」への関心に繋がるよう取り組んでいます。また、採用した女性職員に対し、個性と能力を十分に発揮できるよう、事務部門だけでなく救急・警防の各部門に配置し、男女が共に活躍できる組織形成に取り組んでいます。更に、採用試験要綱を各種学校へ送付するのみとなっていましたが、令和5年度より女性向け消防職業説明会や消防職業体験会を実施し、女性職員から業務のやりがいなどを直に受験生に伝えていく取り組みを積極的に行っています。

(3) 全職員及び管理職に占める女性職員の割合・各役職段階に占める女性職員の割合

補職別内訳	目標 (R8年度)		R4年度		R5年度		R6年度		R7年度		伸び率 (R4-R7年度)
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
消防長	/		1	-	1	-	1	-	1	-	/
次長		2	-	2	-	2	-	2	-	2	
署長・本部課長		5	-	6	-	7	-	6	-	6	
副署長級		3	-	2	-	2	-	3	-	3	
署課長級		9	-	9	-	10	-	11	-	11	
課長補佐級		23	-	22	-	20	-	22	-	22	
係長級		44	2	43	2	41	2	40	2	40	
その他		238	4	240	3	251	3	257	3	257	
計		325	6	325	5	334	5	342	5	342	
女性職員の割合	5.0%		1.8%	1.5%	1.5%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	△0.4%	
女性管理職の割合	2%~4%		2.3%	2.4%	2.4%	2.3%	2.3%	2.3%	2.3%	0.0%	

(進捗状況及び取組実績)

・令和6年度につきましては、昇任試験の受験者がいませんでしたが、次年度は受験資格がある女性職員に対して、受験意欲を醸成させ、積極的に受験を促します。

《職業生活と家庭生活との両立に資する勤務環境の整備に関する実績》

(1) 離職率 (令和6年度)

	平均勤続年数	離職率	職員数	離職者の年代別人数									
				20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59		
男性職員	15年3月	0.9%	334	1	-	2	-	-	-	-	-	-	
女性職員	14年2月	0.0%	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全体	15年3月	0.9%	339	1	-	2	-	-	-	-	-	-	

(2) 男女別の育児休業取得率

	目標 (R7年度)		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
育児休業対象者数			58	2	55	1	64	-	34	-
育児休業取得者数			-	2	7	1	17	-	10	-
取得率	30%	100%	0.0%	100%	12.7%	100%	26.6%	0.0%	29.4%	0.0%

(進捗状況及び取組実績)

・令和6年度につきましては、育児休業制度について徐々に浸透しており、女性の対象者はいませんでした。男性は目標に近い結果となりました。今後については、子育てに理解ある職場風土の形成の観点から、勤務環境の整備等より一層の取得促進に取り組んでいきます。

(3) 男性職員の配偶者出産休暇（1子3日、2子以降5日）取得率

	目標 (R7年度)		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
	1子	2子以降	1子	2子以降	1子	2子以降	1子	2子以降	1子	2子以降
配偶者出産休暇対象者数			13	13	8	27	14	15	17	17
配偶者出産休暇取得者数			13	13	7	27	14	14	15	17
取得率	100%		100%	100%	87.5%	100%	100.0%	93.3%	88.2%	100.0%
配偶者出産休暇日数			39	65	24	135	42	75	51	85
配偶者出産休暇取得日数			36	62	19	132	42	70	45	79
取得率	100%		92.3%	95.4%	79.2%	97.8%	100.0%	93.3%	88.2%	92.9%

(進捗状況及び取組実績)

・配偶者出産休暇につきましては、ほとんどの職員が取得していますが、日数の取得率は100%に達しませんでした。取得しやすい職場環境を作るため、100%に達していない所属に対して聞き取り調査を実施し、全職員が全日数を取得できるよう引き続き取り組んでいきます。

(4) 超過勤務の状況（令和6年度）

	目標 (R6年度)		一人当たり一月当りの平均超過勤務時間				上限を超えて勤務した職員数			
	上限時間		本部勤務職員		本部外勤務職員		月45時間		年360時間	
	月45時間	年360時間					本部	本部外	本部	本部外
管理職員			43名	2.5時間	44名	2.5時間	-	-	-	-
管理職員以外			85名	5.0時間	167名	5.7時間	-	-	-	-
全体	0名		128名	4.2時間	211名	5.1時間	-	-	-	-

(進捗状況及び取組実績)

・令和6年度の超過勤務につきましては、前年度に比べ超過勤務時間は減少しました。各所属の業務の偏りがないように全職員が目標達成できるよう組織全体で引き続き簡素合理化及び仕事の効率化を進めます。

(5) 年次有給休暇の取得日数の状況（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

	目標取得日数	職員数	付与日数	取得日数	平均取得日数	取得日数が5日未満の割合	
						人数	割合
毎日勤務職員	13日	66名	2,612日	936日	14.2日	0名	0.0%
交替制勤務職員		271名	10,188日	4,117日	15.2日	1名	0.4%
全体		337名	12,800日	5,053日	15.0日	1名	0.3%

(進捗状況及び取組実績)

・令和6年度は、目標達成となりましたが、前年度に比べ平均取得日数は若干減りました。取得日数が5日未満の人数は、1名という結果となりました。これらを踏まえ、取得促進の説明や周知等を実施し全職員が目標達成できるよう目指します。また、年次休暇の取得促進は、家族との時間を確保し、職員の健康維持や福祉の向上を図る観点から、事務の簡素化等により無駄をなくし取得しやすい環境づくりに努めます。